

技術協力

1. 本邦研修

アゼルバイジャンの多様な政府省庁・機関から、毎年約 20 名の職員を日本に招聘して、電力、保健、観光、農業、民間部門開発、環境等の分野の専門的な研修を実施している。各研修参加者は、研修後、研修で学んだ知見をアゼルバイジャンの状況に合わせて応用している。



（上記写真：毎年バクーで JICA が開催している本邦研修参加者の報告会の様子。）

2. 情報収集・確認調査

アゼルバイジャン政府の電源開発や送配電整備等に関する現状調査、長期的需給及び予測の確認、他ドナーの支援動向等のレビューを通じて、今後の電力セクター協力の短期的な計画及び中長期的な支援方針を検討するために「電力セクター情報収集・確認調査」を実施している。